



宮崎県経済の動き

〔平成31年第1四半期(1～3月期)〕

目次

- | | |
|----------|-----|
| 1 概況 | … 1 |
| 2 各分野の動き | … 2 |
| 3 参考指標一覧 | … 8 |

令和元年10月

宮崎県 総合政策部 統計調査課

概況

平成31年1月～3月の県内経済は、生産面や消費面の一部に弱い動きがみられるものの、雇用・観光面では引き続き高い水準を維持しているなど、全体としては緩やかに改善しています。

○生産

生産は、全体として一進一退の状況です。

○消費

消費は、百貨店・スーパー販売額等で前年を下回っているものの、観光面は高い水準を維持しており、全体としては一進一退の状況です。

○雇用・労働

有効求人倍率は高い水準が続き、賃金は一進一退の状態にあります。

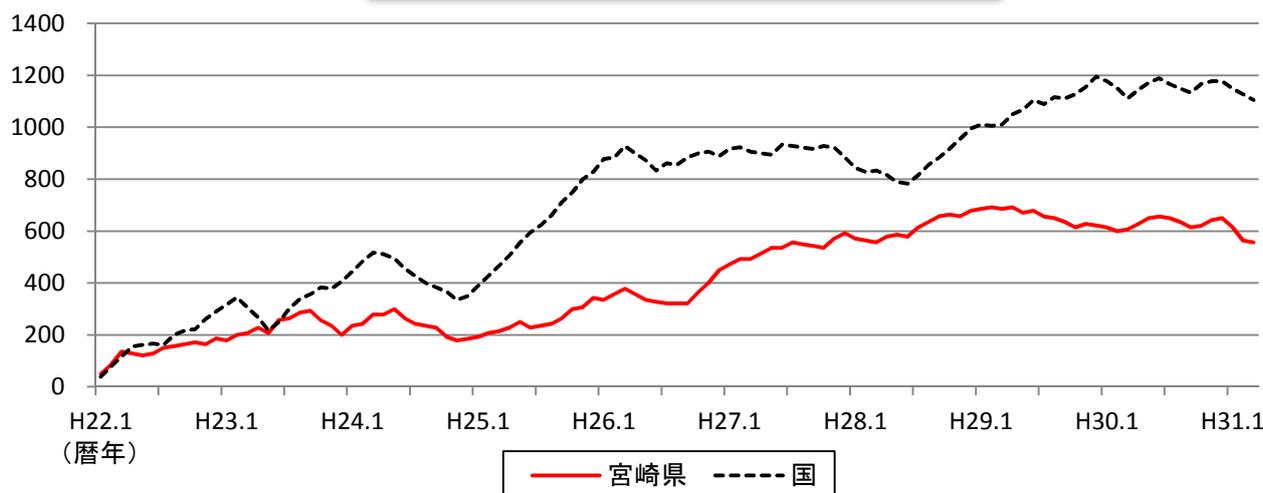
○投資

住宅投資は減少しています。
公共投資は減少しています。

○企業景況

自社の業況について「悪化している」と回答した企業の割合が、「改善している」と回答した企業の割合を9ポイント上回りました。

景気動向指数（一致指数、累積DI）



（資料：宮崎県統計調査課、内閣府）

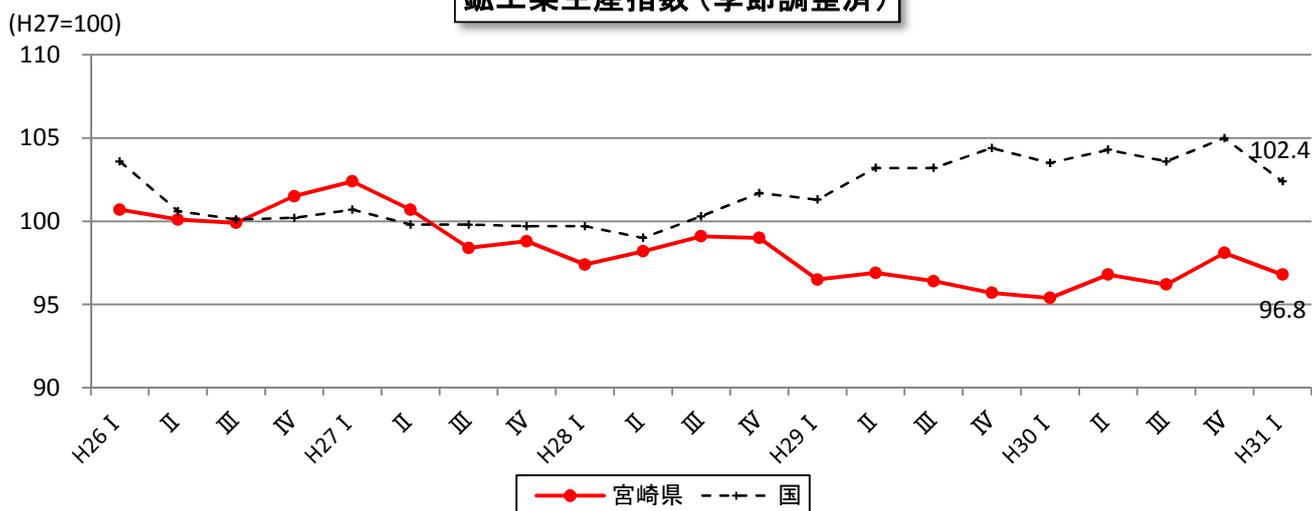
景気動向指数：景気に敏感な経済指標を用いて、景気が上向きか下向きかを総合的に示す指数

生産

生産は、全体として一進一退の状況です。

○鉱工業生産指数（季節調整済）は、食料品工業、汎用・生産用・業務用機械工業、その他工業（印刷・プラスチック・ゴム・その他）などが伸びた一方、電子部品・デバイス工業、繊維工業などが落ち込み、全体では前期比 1.3ポイントのマイナスとなりました。

鉱工業生産指数（季節調整済）

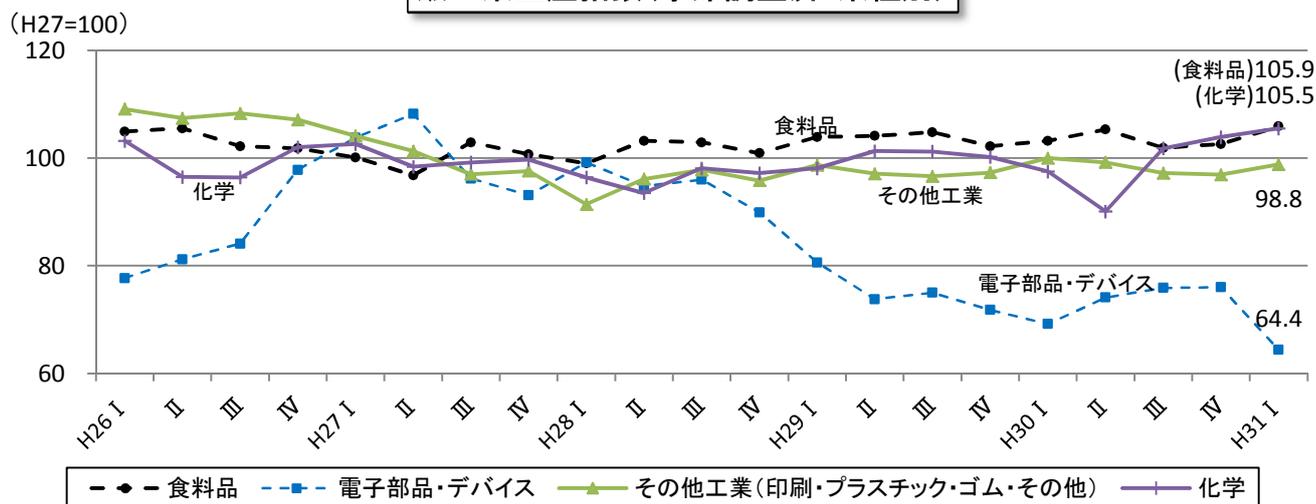


(I : 1~3月 II : 4~6月 III : 7~9月 IV : 10~12月 以下同様)

(資料：宮崎県統計調査課、経済産業省)

○鉱工業生産指数の主な業種の推移をみると、前期比では、化学工業、食料品工業、その他工業（印刷・プラスチック・ゴム・その他）が伸びた一方、電子部品・デバイス工業は低下しました。

鉱工業生産指数(季節調整済・業種別)



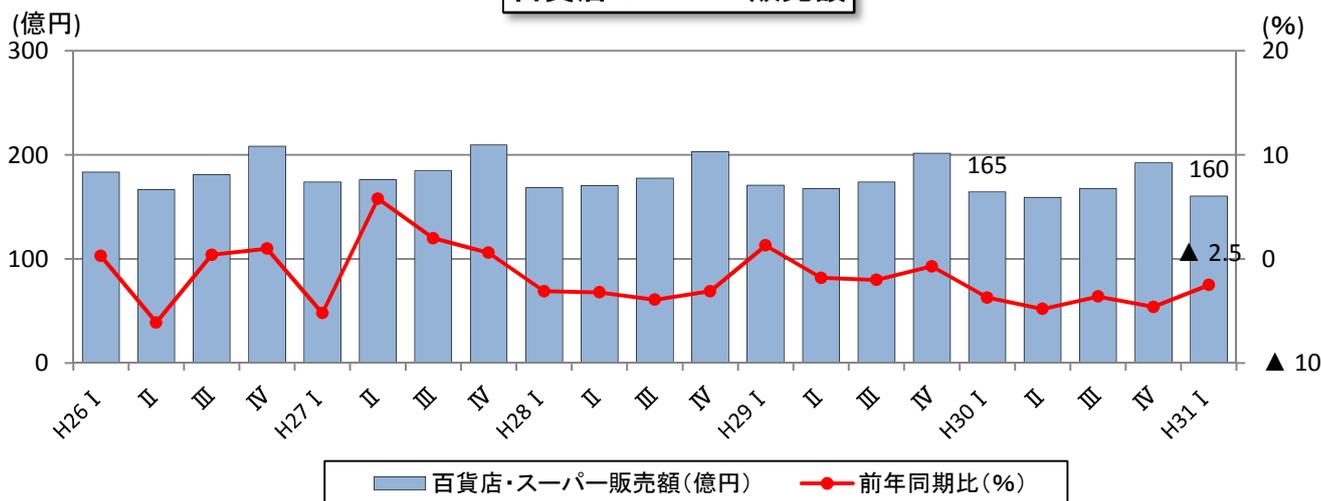
(資料：宮崎県統計調査課)

消費

消費は、百貨店・スーパー販売額等で前年を下回っているものの、観光面は高い水準を維持しており、全体としては一進一退の状況です。

○百貨店・スーパー販売額は前年同期比 2.5%減少の約 160億円となり、8期連続で前年同期を下回りました。

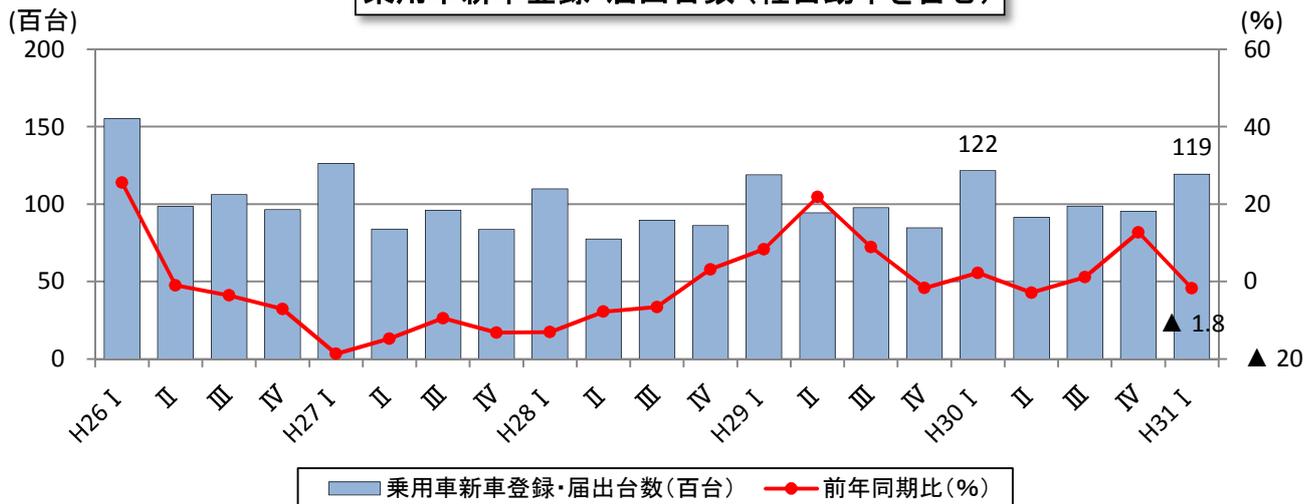
百貨店・スーパー販売額



(資料：経済産業省)

○新車登録・届出台数は、登録車（普通・小型自動車）、届出車（軽自動車）ともに前年を下回ったことから、前年同期比 1.8%減少し約11,900台となりました。

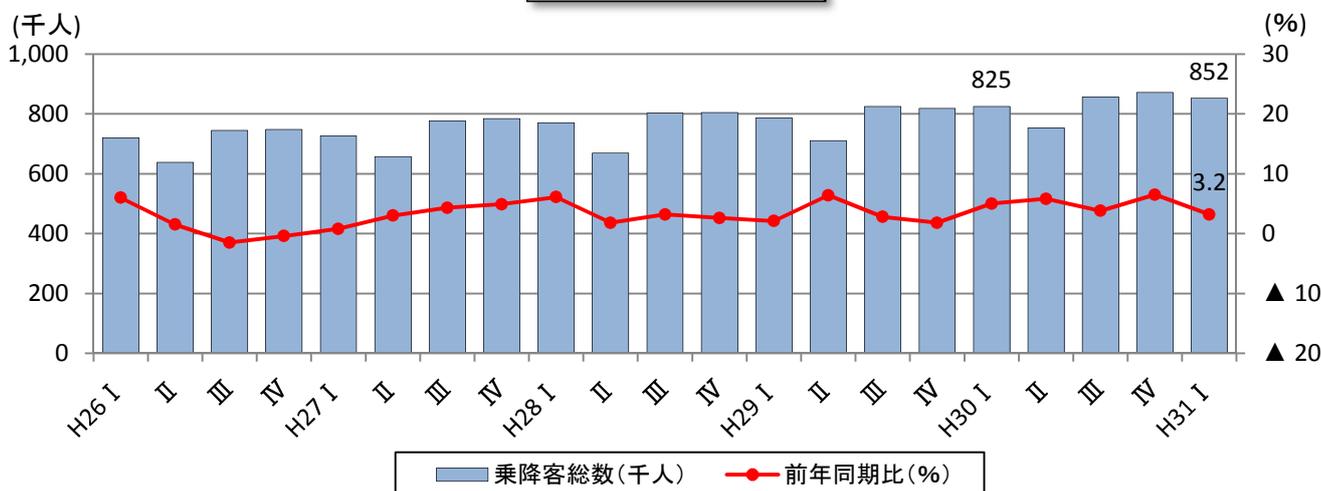
乗用車新車登録・届出台数（軽自動車を含む）



(資料：(一社)日本自動車販売協会連合会 宮崎支部)

○宮崎空港の航空便の乗降客数は、大阪線が好調だったことに加え、平成29年12月から就航した成田線の効果もあり、17期連続で前年同期比プラスとなりました。

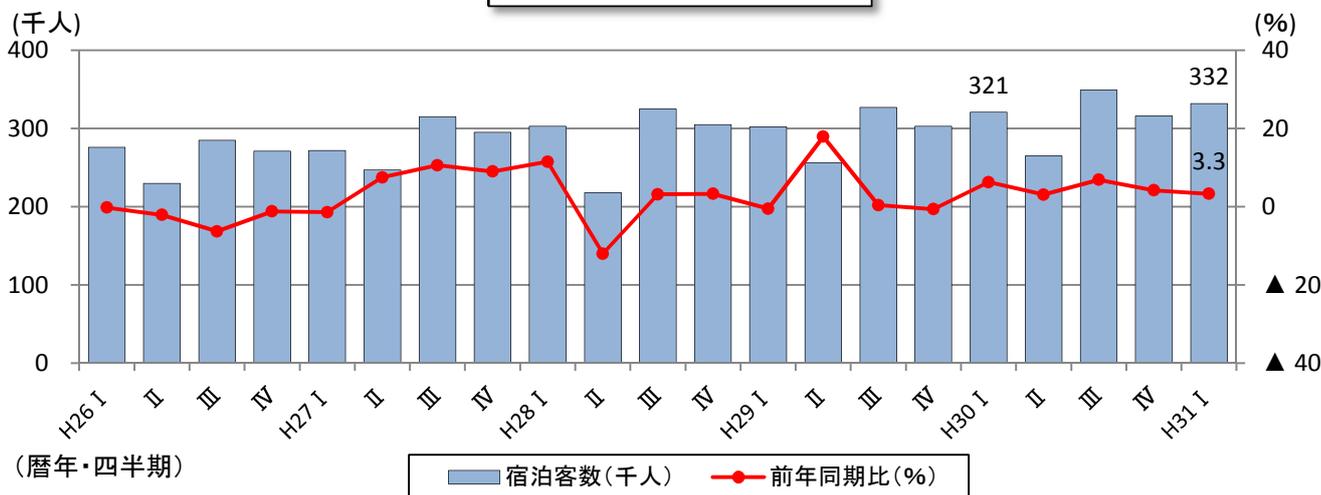
宮崎空港 乗降客数



(資料：宮崎交通(株)、宮崎県総合交通課)

○主要ホテル・旅館宿泊客数は、前年同期比 3.3%増加し約33万2千人となり、5期連続で前年同期を上回りました。

主要ホテル・旅館宿泊客数



(暦年・四半期)

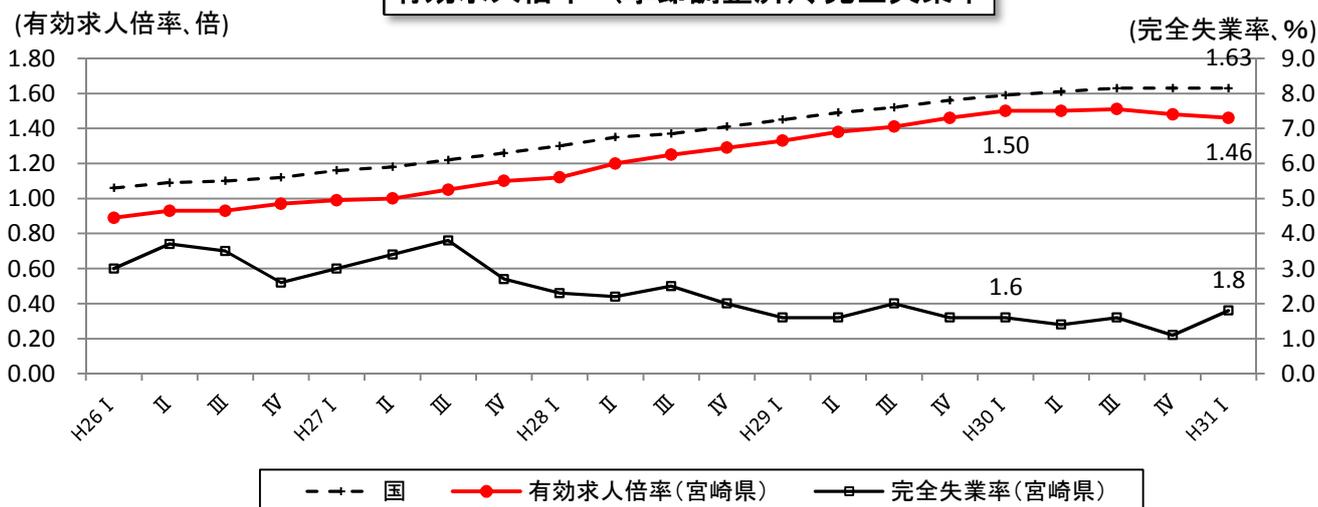
(資料：宮崎県観光推進課)

雇用・労働

有効求人倍率は高い水準が続き、賃金は一進一退の状態にあります。

○有効求人倍率（季節調整済）は、1.46と2期連続で前期を下回りましたが、企業の人手不足感
は強い状況が続いています。

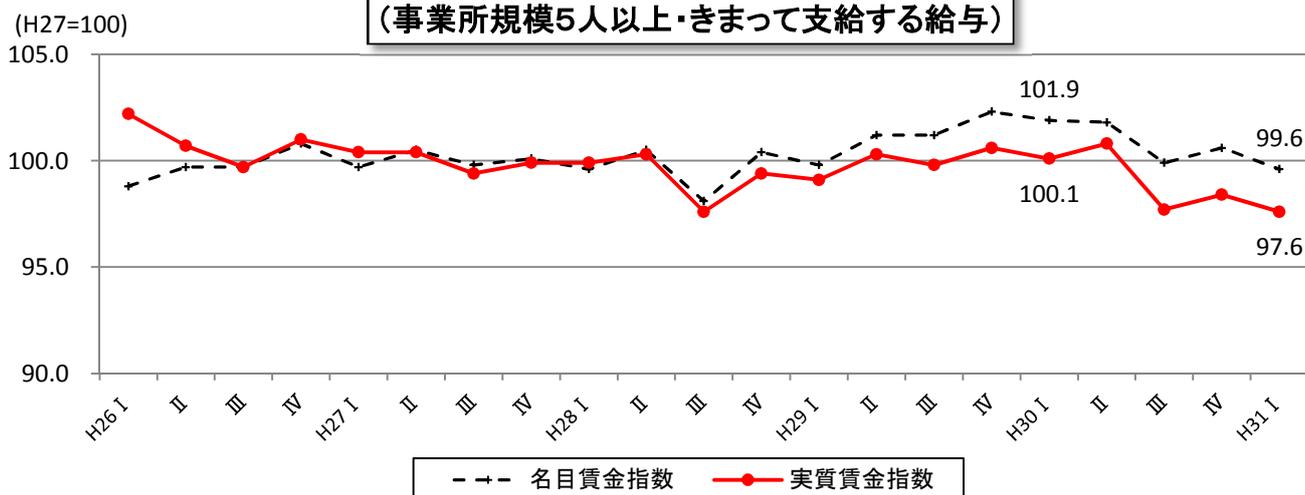
有効求人倍率（季節調整済）、完全失業率



(資料：有効求人倍率 宮崎労働局職業安定部 / 完全失業率 総務省「労働力調査」)

○名目賃金指数及び実質賃金指数は、いずれも前年同期比で悪化しました。

**名目賃金指数・実質賃金指数
(事業所規模5人以上・きまって支給する給与)**

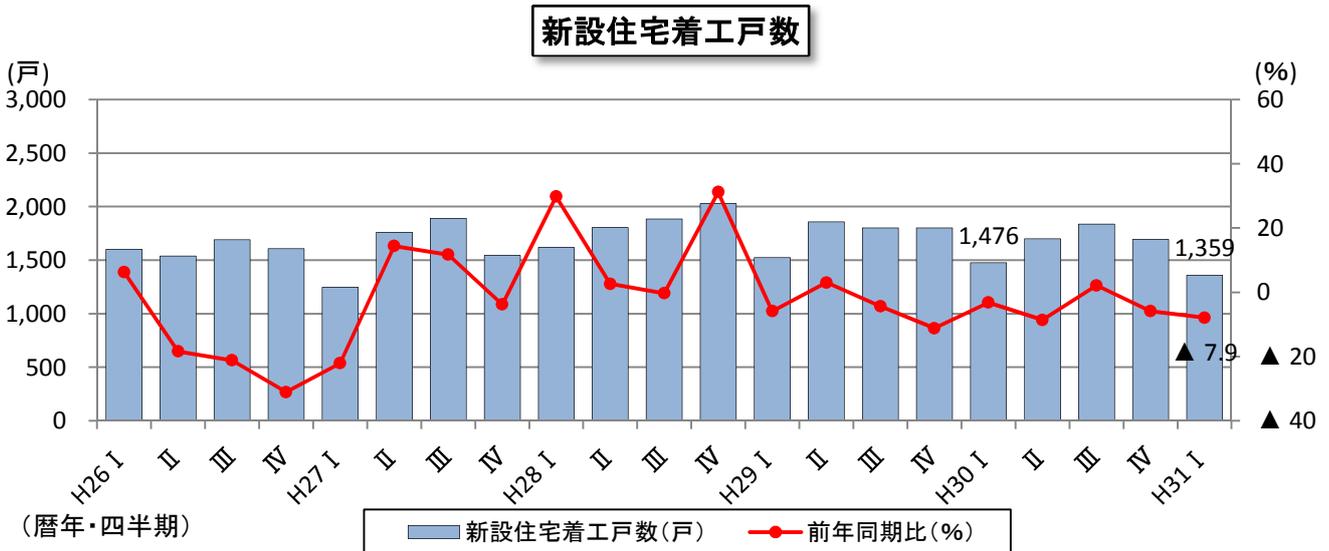


(資料：厚生労働省)

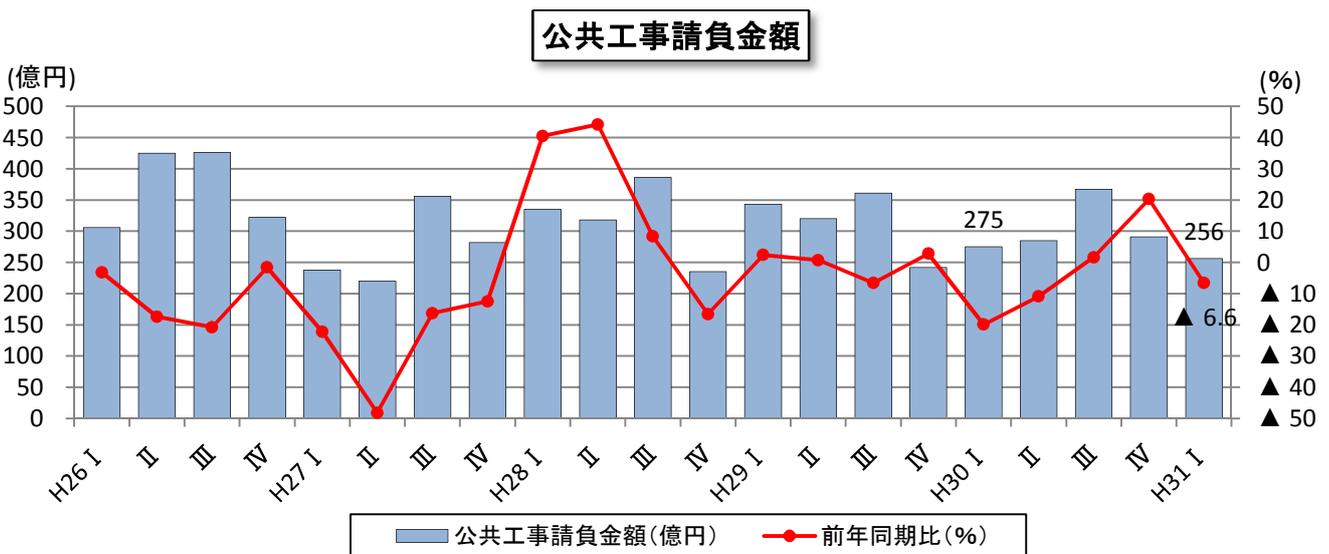
投資

住宅投資は減少しています。
公共投資は減少しています。

○新設住宅着工戸数は、主に分譲が減少したことにより、前年同期比 7.9%の減少となりました。



○公共工事請負金額は前年同期比 6.6%減少し、約 256億円となりました。



企業景況

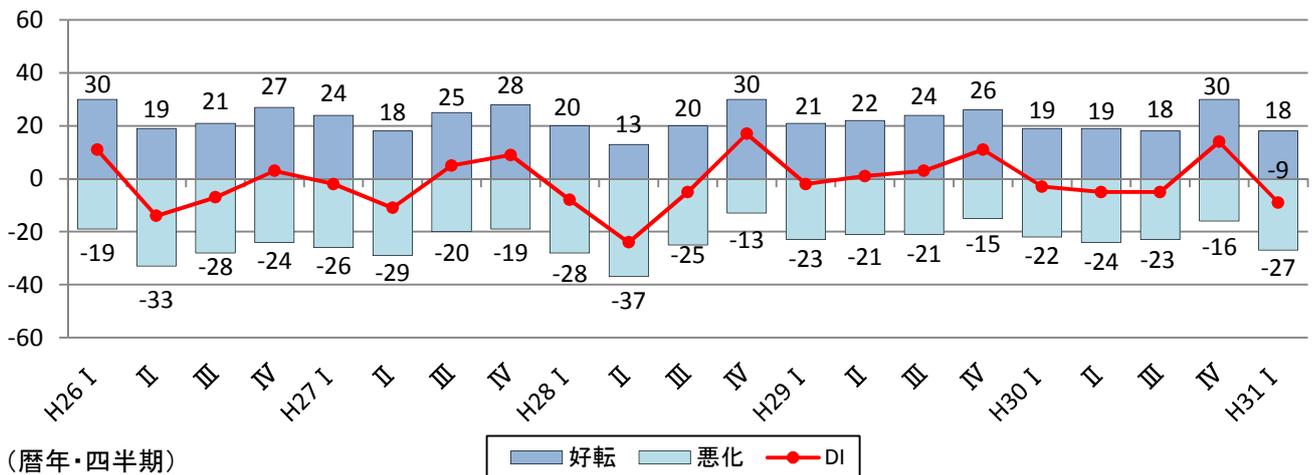
自社の業況について「悪化している」と回答した企業の割合が、「改善している」と回答した企業の割合を9ポイント上回りました。

○県内企業の業況感を企業動向アンケート調査（平成31年3月期調査）の自社業況判断DIで見ると、全体では前期比23ポイント下降し、-9となりました。

・業況判断DI

業種	平成31年			1~3月期	
	好転 (A)	不変 (B)	悪化 (C)	DI (A)-(C)	前期比
製造業	16	52	32	▲ 16	▲ 31
建設業	21	68	11	▲ 10	▲ 9
卸小売業	19	45	36	▲ 17	▲ 30
サービス業	18	62	20	▲ 2	▲ 10
総合	18	55	27	▲ 9	▲ 23

業況判断DI

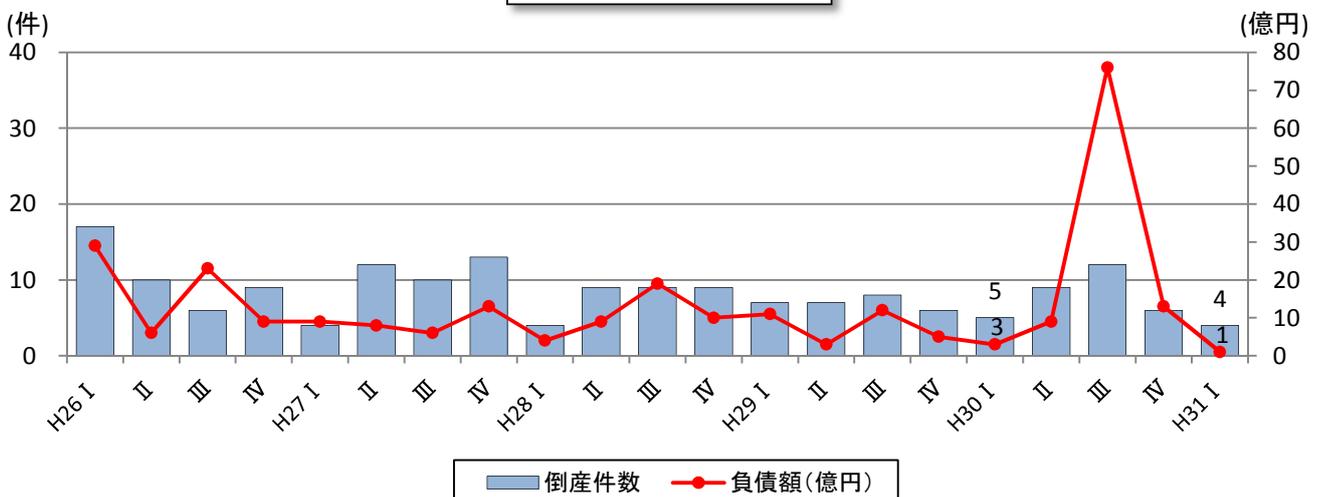


(暦年・四半期)

(資料:(一財)みやぎん経済研究所・宮崎県統計調査課)

○企業倒産件数とその負債額は低い水準で推移しています。

企業倒産件数・負債額



(資料:(株)東京商工リサーチ宮崎支店)

○参考指標一覧

年次 四半期	景気動向指数		生産				消費				主要ホテル・旅館宿泊客数	
	一致指数		鉱工業生産指数		百貨店・ｽｰﾊﾟｰ販売額		乗用車新車登録・届出台数		宮崎空港乗降客数		主要ホテル・旅館宿泊客数	
	(DI)		(季調済、H27=100)		(億円)		(台) ※軽自動車を含む		(千人)		(千人)	
月次	宮崎県	全国	宮崎県	全国	百貨店ｽｰﾊﾟｰ販売額	前年比	新車登録台数	前年比	乗降客数	前年比	宿泊者数	前年比
H26	/	/	100.5	101.1	740	▲ 1.0	45,611	4.4	2,851	1.3	1,062	(※2)
H27			100.0	100.0	745	0.7	38,977	▲ 14.5	2,944	3.3	1,130	6.4
H28			98.6	100.2	720	▲ 3.3	36,298	▲ 6.9	3,045	3.4	1,151	1.9
H29			96.2	103.0	714	▲ 0.8	39,548	9.0	3,141	3.1	1,188	3.2
H30			96.7	104.1	684	▲ 4.2	40,715	3.0	3,307	5.3	1,251	5.3
H30/1-3月			95.4	103.5	165	▲ 3.7	12,151	2.2	825	5.0	321	6.3
4-6月			96.8	104.3	159	▲ 4.8	9,150	▲ 2.9	753	5.8	265	3.1
7-9月			96.2	103.6	168	▲ 3.6	9,870	1.1	857	3.8	349	6.9
10-12月			98.1	105.0	192	▲ 4.6	9,544	12.7	872	6.5	316	4.2
H31/1-3月			96.8	102.4	160	▲ 2.5	11,930	▲ 1.8	852	3.2	332	3.3
H30/1月	57.1	66.7	93.7	101.4	59	▲ 1.9	3,296	3.6	266	6.3	92	10.4
2月	57.1	44.4	95.3	104.0	50	▲ 3.4	3,839	3.6	264	5.3	111	5.2
3月	42.9	55.6	97.3	105.1	56	▲ 5.7	5,016	0.2	295	3.6	118	4.3
4月	57.1	88.9	95.8	104.5	53	▲ 4.3	3,099	4.4	253	9.9	86	5.0
5月	28.6	66.7	98.0	104.8	55	▲ 6.9	2,840	▲ 0.9	264	4.4	98	2.8
6月	57.1	88.9	96.7	103.7	52	▲ 3.1	3,211	▲ 10.6	235	3.3	80	1.6
7月	28.6	33.3	96.3	103.8	61	▲ 5.0	3,347	0.4	264	2.3	105	2.6
8月	42.9	77.8	96.0	103.6	57	▲ 1.9	2,904	4.3	330	3.7	145	4.3
9月	35.7	44.4	96.3	103.5	49	▲ 3.8	3,619	▲ 0.7	263	5.6	99	16.4
10月	28.6	66.7	97.6	105.6	56	▲ 2.1	3,140	12.9	289	11.3	105	4.0
11月	64.3	77.8	99.3	104.6	59	▲ 4.0	3,490	20.8	297	5.2	107	5.0
12月	42.9	88.9	97.4	104.7	78	▲ 6.8	2,914	4.1	286	3.4	103	3.6
H31/1月	42.9	33.3	96.3	102.1	56	▲ 4.8	3,330	1.0	270	1.7	92	▲ 0.0
2月	35.7	22.2	97.5	102.8	48	▲ 3.1	3,722	▲ 3.0	274	3.4	117	5.4
3月	57.1	11.1	96.5	102.2	56	0.5	4,878	▲ 2.8	308	4.4	123	3.9

宮崎県統計調査課、内閣府 宮崎県統計調査課、経済産業省 経済産業省 (※1) 宮崎交通(株)、宮崎県総合交通課 宮崎県観光推進課

(※1) (一社)日本自動車販売協会連合会 宮崎支部

(※2) 平成25年1月に調査対象の一部変更があったため、前年比は非表示

年次 四半期	雇用・労働					投資				企業景況			
	有効求人倍率		完全失業率	名目・実質賃金指数		新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		企業動向アンケート調査	企業倒産		
	(倍)		(%)	(事業所規模5人以上、きまって支給する給与、H27=100)		(戸)		(億円)		(総合、DI)	(件)	(億円)	
月次	宮崎県	全国	宮崎県	名目賃金指数	実質賃金指数	戸数	前年比	金額	前年比	DI	倒産件数	負債額	
H26	0.93	1.09	/	99.8	100.9	6,440	▲ 18.2	1,479	▲ 12.8	DI:(自社の景況が「良い」と判断した割合) - 「悪い」と判断した割合	42	67	
H27	1.04	1.20		100.0	100.0	6,443	0.0	1,097	▲ 25.9		39	36	
H28	1.22	1.36		99.6	99.3	7,337	13.9	1,274	16.1		31	42	
H29	1.40	1.50		101.1	99.9	6,985	▲ 4.8	1,265	▲ 0.7		28	31	
H30	1.50	1.61		101.1	99.2	6,708	▲ 4.0	1,217	▲ 3.8		32	101	
H30/1-3月	1.50	1.59		1.60	101.9	100.1	1,476	▲ 3.2	275		▲ 19.9	5	3
4-6月	1.50	1.61		1.40	101.8	100.8	1,700	▲ 8.6	285		▲ 10.9	9	9
7-9月	1.51	1.63		1.60	99.9	97.7	1,838	2.1	367		1.6	12	76
10-12月	1.48	1.63		1.10	100.6	98.4	1,694	▲ 5.9	291		20.3	6	13
H31/1-3月	1.46	1.63		1.80	99.6	97.6	1,359	▲ 7.9	256		▲ 6.6	4	1
H30/1月	1.50	1.59	/	102.3	100.1	470	13.8	47	▲ 39.5	▲ 3	2	1	
2月	1.49	1.59		101.0	99.1	462	▲ 25.0	58	▲ 58.6		1	0	
3月	1.50	1.59		102.5	101.0	544	9.7	169	36.8		2	2	
4月	1.49	1.60		102.4	101.4	592	▲ 14.7	62	▲ 47.0		1	0	
5月	1.50	1.61		101.1	100.0	455	▲ 13.7	109	13.0		1	0	
6月	1.52	1.61		101.9	100.9	653	2.4	114	7.3		▲ 5	7	9
7月	1.52	1.62		99.1	97.4	664	20.1	103	16.8		3	2	
8月	1.50	1.63		100.5	98.1	508	▲ 16.9	97	5.7		7	73	
9月	1.50	1.63		100.1	97.5	666	4.6	167	▲ 7.9		▲ 5	2	1
10月	1.48	1.62		99.3	96.5	560	▲ 0.9	124	3.1		1	3	
11月	1.48	1.63	100.7	98.5	500	▲ 0.8	87	33.1	3	8			
12月	1.49	1.63	101.7	100.1	634	▲ 13.3	80	42.3	14	2	2		
H31/1月	1.44	1.63	97.5	95.5	398	▲ 15.3	62	30.4	1	0			
2月	1.47	1.63	100.0	98.1	411	▲ 11.0	77	32.7	1	0			
3月	1.46	1.63	101.2	99.3	550	1.1	117	▲ 30.6	▲ 9	2	1		

厚生労働省 総務省 宮崎県統計調査課 国土交通省 西日本建設業保証(株)宮崎支店 (※1) (株)東京商工リサーチ宮崎支店

(※1) (一財)みやぎん経済研究所、宮崎県統計調査課